

令和4年第1回定例会が開会しました。  
 新年度の施政方針を含め新たな事業について活発な質疑が行われました。  
 コロナ禍で売上減少となった中小企業や個人事業主で、2021年11月〜2022年3月の022年3月のいずれか1カ月の売上高と、2021年のうち任意の年の同月を比較し、売上減少した率に応じて給付される、国の「事業復活支援金」の交付決定を受けた事業者に、仙台市独自で上乘せ支給する「中小企業等事業支援給付金」を当初売上減少50%以上だったところ、30%50%未満の事業者等にも給付できるように拡充しました。  
 また、新年度からスタートする「新生児誕生祝福事業」は子どもが生まれた家庭を祝福することを目的に、カタログギフトを送付し、育児用品等に活用できるものです。  
 この事業も年間2億円の予算ですが、次年度以降も継続していくと決定しました。  
 新年度は仙台を子育てしやすい街として選択してもらえ、そのような事業が大きく前進します。

ご挨拶

声をカタチに！  
 現場に飛び込む  
 行動派！  
 仙台市議会議員

# 鈴木ひろやす

ザ・ニュースレター The News Letter

2022.3.31 vol.76

発行 鈴木ひろやす事務所  
 Tels/Fax 022-242-0840  
 URL https://suzuki.sendai-komei.jp  
 E-mail suzuki-h@dol.hi-ho.ne.jp

みなさまが  
 らの「声」  
 をお待ちし  
 ています。



支給額  
 国の事業復活支援金 給付決定額の1/10 (千円未満切り捨て)  
 【支給上限額】

事業復活支援金で申請した売上高減少率	法人		
	年間売上高※1億円以下	年間売上高※1億円超～5億円以下	年間売上高※5億円超
50%以上	5万円	10万円	15万円
30%以上50%未満	3万円	6万円	9万円

※販売月(国の事業復活支援金の取組に用いた2021/11～2021/3の間の任意の月)を含む事業年度の年間売上高



仙台市の今後10年のまちづくり等について質疑しました。

第1回定例会代表質疑・予算等審査特別委員会総括質疑に立ちました。質疑の模様は仙台市議会ホームページの広報(議会中継)から、検索できますので詳細ご覧いただけます。

議会活動報告

支援金」の交付決定を受けた事業者に、仙台市独自で上乘せ支給する「中小企業等事業支援給付金」を当初売上減少50%以上だったところ、30%50%未満の事業者等にも給付できるように拡充しました。  
 また、新年度からスタートする「新生児誕生祝福事業」は子どもが生まれた家庭を祝福することを目的に、カタログギフトを送付し、育児用品等に活用できるものです。  
 この事業も年間2億円の予算ですが、次年度以降も継続していくと決定しました。  
 新年度は仙台を子育てしやすい街として選択してもらえ、そのような事業が大きく前進します。

【青葉通り広場化について 総括質疑】

◆問 ◆ペDESTリアンデッキ延伸の想定図をみてどう思うか。市長に伺います。

■答(市長) ■仙台駅前の特徴であるペDESTリアンデッキを青葉通りの道路空間の上空に広げていくというご提案を拝見いたしました。エリアのあり方の一つとして、とてもインパクトのあるものだと拝見したところでございます。



◆問 ◆仙台駅を中心に東と西がペDESTリアンデッキでつながる、まさに回遊性が良い空間形成になるわけです。ペDESTリアンデッキを延伸し芝生の公園にすることで、市民や仙台を訪れた方々がゆったりとした時間を仙台駅前東西でくつろぐことができます。広場に雨が降っても空を見上げることができる透明な屋根



ますが、高橋副市長に所見を伺います。  
 があればもっと素晴らしいと思えますが、今述べたこのような構想について是非検討していく、協議していくことを期待します。

■答(副市長) ■仙台駅西口では官民連携による協議会における青葉通駅前のあり方検討が進められており、東口におきましても、協議会がございませし、民間開発による賑わいや魅力の創出に向けた取り組みが進んでおります。駅を中心とした東西両地区が、まちづくりを実現しながら繋がるという意味では、回遊性の高い都市空間を形成するというように考えております。青葉通駅前エリアの空間のあり方については、新年度に行う社会実験を踏まえ、デッキ形式でのあり方についても比較検討の対象となるものと思っております。令和5年度末の策定を目指している整備方針において、検討を取りまとめたいと存じます。

(議会活動報告・1面より続く)

【その他の質疑】

- ◆ 中小企業等事業復活支援給付金の拡大について
- ◆ 南北広域拠点整備とまちづくり(泉区・太白区)
- ◆ 中心部震災メモリアル拠点整備について

地域サポート 小さな声を聴く力

◆ 太白区西中田7丁目地域歩道の段差でつまずき転ぶ高齢者や子どもへの対応を早くとの声を聴き、早速行政と連携を取り、段差解消することで安全に通行出来るようになった！



◆ 袋原小学校のコミュニティ児童館のトイレが足りないという声があり、すぐ出来る対応で、仮設トイレを設置。恒久対策はプレハブ更新時に標準設置します。



▲児童館に設置された仮設トイレ

政務活動 フォトダイジェスト

◆ 中小企業アンケート調査を実施。コロナ禍での支援策活用等を聴き、今後の支援に対応します。



◆ 旧門脇小学校を活用した石巻市の震災遺構を視察させていただきました。旧門脇小は津波被害、火災と複合的な被災となりましたが、避難者が協力して訓練したように学校の裏手の日和山公園に避難して無事でした。



◆ 県の4病院再編統合に対する反対署名を市長に手渡しました。太白区選出議員として同行しました。



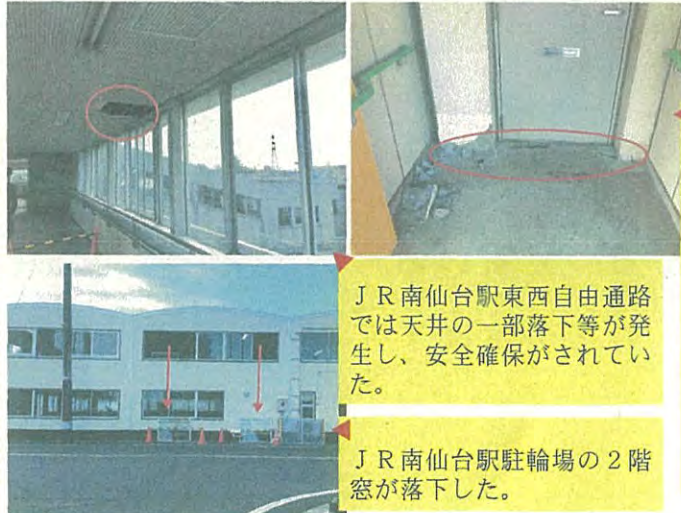
◆ 七北田公園都市緑化ホールに授乳もできるベビーケアルームが設置されました。土・日に多くの家族が利用しています。



名称【mamaro 2】

◆ 福島県沖を震源とする地震により仙台市内でも多くの被害が発生。西中田市営住宅では地震により玄関前が破壊された。

J R 南仙台駅東西自由通路では天井の一部落下等が発生し、安全確保がされていた。  
J R 南仙台駅駐輪場の2階窓が落下した。



◆ 茂庭荘、秋保にある緑水亭、ホテル瑞鳳の地震被害を調査。

ボイラー空調系の設備に大きな被害が発生し、再開に全力で取り組んでおられました。



ホテル瑞鳳・安齋総支配人様から被害状況を聴取。